

塩竈PRグッズ 第5弾！魅力あふれるポストカード登場！！

販売店 募集！



※写真はイメージです

塩釜商工会議所ではこの度、塩竈の魅力をさらに発信するため、オリジナルポストカードを制作しました。塩竈の風景や古絵図、古絵はがきなどを題材とし、来訪者には塩竈の思い出をお持ち帰りいただき、市民の皆様には歴史・文化を掘り起こしていただきたいと思ひます。このポストカードを塩竈の新たな土産品として販売していただくため、**会員事業所様限定**で、販売店を募集いたします。

小売価格 1枚 100円【税込】

注文単位 各種類 10枚1セットより

小売開始予定日 平成30年7月1日(日)

※ 下記注文枚数欄に各ポストカードのセット数をご記入いただき、ご注文ください
 なお、各ポストカードの番号や詳細については裏面をご参照ください

申込み 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、**FAX**でお申込みください

〈お問合せ〉 塩釜商工会議所 佐藤・土井
 TEL:022-367-5111

・販売店には別に定める卸値価格で納品いたします。
 ・販売店には当所と『小売販売契約』を締結していただきます。なお、小売販売以外(自社消費等)を目的とした申込みは、ご遠慮願ひます。

オリジナルポストカード 販売店申込書

塩釜商工会議所 行

FAX:022-367-5115

事業所名	担当者名		
住所	TEL		
	FAX		
注文枚数	① ___ セット	② ___ セット	③ ___ セット
	⑤ ___ セット	⑥ ___ セット	⑦ ___ セット

※申込み多数となった際は、注文枚数を制限させていただく場合がございます

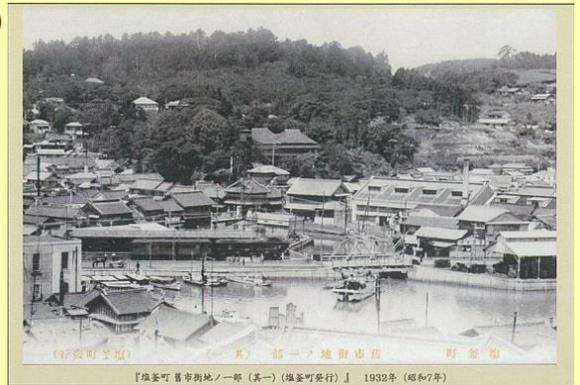
1



『塩竈富山図巻』(部分)佐久間洞 江戸時代(18世紀)

佐久間洞(1653~1736)は仙台生まれの儒者・書画家。海上から俯瞰した塩竈のまちが、紅葉の鮮やかな彩のもとに描かれている。鹽竈神社と法蓮寺、茅葺の家並みや高札場も見える。

2



『塩釜町 舊市街地ノ一部(其一)』(塩釜町発行) 1932年(昭和7年)

中央に宮城電気鉄道(株)の本塩釜駅(現壺番館付近)、その後ろに火の見櫓、宮町の各商店、木立の中に割烹料亭だった勝画楼が見える。右下は昭和4年完成の魚市場施設。入り江は現在の海岸通3番地区。

3



『現塩竈市海岸通3番付近の絵はがき』 昭和30年頃

戦後の賠償物件積出港指定によって港湾の整備も進んだ。中央に籬島、右には旧魚市場、塩釜駅等が見える。現海岸通3番地区には観光船がひしめき合い、魚市場として建てられた施設には懐かしい商店が並ぶ。

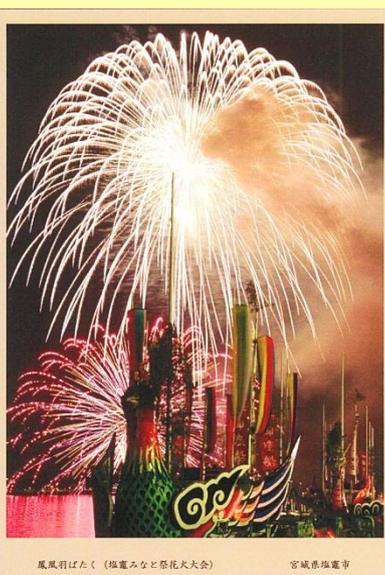
4



『『鹽釜 魚市場』1930年(昭和5年) 鹽釜町発行』から

昭和4年に開設された魚市場。当時東洋一と称された。昭和6年には底引網船を中心に9,780隻の入港があった。昭和40年に新浜町の新魚市場に移転するまで、基幹産業の中核施設としての役割を果たした。

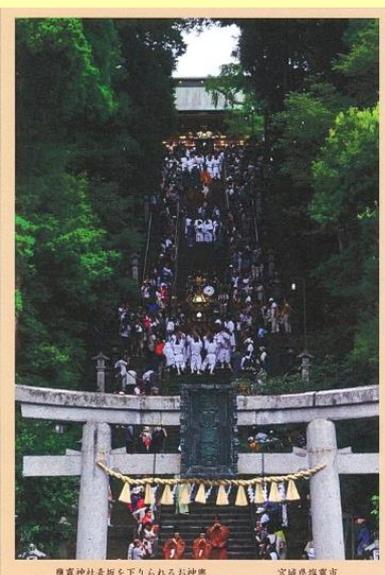
5



『鳳凰羽ばたく』(塩竈みなと祭花火大会) 宮城県塩竈市

戦後の復興を祈って始まった塩竈みなと祭。2隻の御座船に志波彦神社、鹽竈神社のお神輿を奉安して日本三景松島を巡る。前夜祭では、まるで鳳凰丸が羽ばたくかのように花火が打ち上げられた。

6



『鹽竈神社表坂を下りられるお神輿』 宮城県塩竈市

鹽竈神社境内の表坂は202段の急な石段。みなと祭では2つのお神輿がご同列でこの坂を下りられる。観客はその荘厳で厳粛な渡御に心を打たれ、期せずして拍手が沸き起こる。

7



『まちかど博物館(旧あびや旅館)』 宮城県塩竈市

明治初期に建設された木造3階建ての旅籠遺構。大隈重信公も宿泊した歴史がある。桜の天井画も見事に修復され、当地の東日本大震災からの復興の道筋を物語る。